

リオパラリンピックへの道（2013年-2016年）

2016年のリオパラリンピックに向けて公平に選手を選考するために、選手は、2013年、2014年、2015年そして2016年各年（すなわち毎年）、少なくとも一回は、IPCの公認大会に出場しなければならないものとする。

・選手は、2013 IPC ルールに則った試合で、パラリンピック標準記録を突破しなければならない。

・選手は、必ず、2013年中に、IPC公認試合で、2014年に開催される世界選手権の標準記録を突破しなければならない。ただし、2013年に標準記録が取れなかったと言って、がっかりすることはない。2014年の世界選手権までに開催される2014年のIPC公認試合で、世界選手権標準記録を突破すれば、世界選手権に出場できる。

・ただし、2014年の前に開催される、公認試合に出て標準記録を突破しても、2013年に公認試合に出ていなければ、世界選手権には、参加することができない。

・2016年のリオパラリンピックに出場するためには、2014年の世界選手権に出場しなければならない（注意*）、また、リオ締切日までに、パラリンピック標準記録を突破していなければならない。

・選手は、2015年には、必ず、IPC公認の地域選手権か、国際選手権の一つ参加しなければならない。そして、ほかのIPC公認国際試合に、2014の世界選手権終了から、2016年2月29日のリオパラリンピック申し込み締切日までに、出場しなければならない。

・もし、2014年の世界選手権から、2016年2月29日までに、地域選手や地域ゲームが開催されないときは、選手は、ほかのIPC公認国際大会に参加しなければならない。

（注意*） IPCパワーリフティングは、何らかの理由で、2014年の世界選手権に出場できなかった状況を考慮し、IPCパワーリフティングで審査するが、そこで出された決定は、最終で、抗議することはできない。